

2016年 **12**月 つるがしま里山サポートクラブ活動案内

平成28年11月28日(月)

小澤邦彦

今年も忘年会や門松教室の時期になりました。一年の締めくくりとして楽しんで活動に参加してください。

◇ 12月のクラブ実施内容は以下のとおりです。

◎ 五味ヶ谷の森整備

☆ 活動日時 : 12月4日(日) 9時00分～15時

☆ 参加目的・意義

採りたての新鮮ななめこ汁による昼食会兼忘年会を開催します。また、23日(金)および25日(日)に実施する門松教室に使用する材料を準備します。

☆ 当クラブの具体的実施事項・内容

● なめこ汁準備

● 23日(金)および坂戸の25日(日)の門松教室ではミニ門松(中型)を作るので、竹の斜め切りを制作し森内に保管する。

23日(金) = 募集40人に予備を含め: 50人×6本 = 300本

25日(日) = 予備を含め 45人×6本 = 270本

合計本数 570本

※ 坂戸より2名が手伝いに来ます。

☆ 集合場所 : 東市民センター裏の五味ヶ谷市民の森内広場

☆ 駐車場所 : 東市民センター駐車場

☆ 昼食 : おにぎりを用意します。

☆ 総括責任者 : 高橋、石川

◎ 門松教室(鶴ヶ島)

☆ 活動日時 : 12月23日(金) 9時00分～15時

☆ 参加目的・意義

竹は昔より生活の道具として様々なものに利用してきましたが、現在では身近なものとして触れ合うことが少なくなっています。親子で協力して門松を作り上げることを通じて、手作りの楽しさや身近にある貴重な地域の自然の良さを再確認してもらいます。

- ☆ 主催 : 杉下地域支え合い協議会 (夢基金助成事業)
- ☆ 後援 : 鶴ヶ島市教育委員会
- ☆ 協力団体 : 東市民センター・広域おやこ劇場ひき北いるま・当クラブ
- ☆ 参加者数 (予定) : こども 30 人、大人 10 人
- ☆ 当クラブの具体的実施事項・内容
 - 松、南天、梅枝、麻布、シュロ・荒縄等の準備
 - 竹、ミニ門松のつくり方の説明
 - 門松制作の補助
 - 竹林見学
 - 当クラブ会員用の門松制作も実施できます。
- ☆ 集合場所 : 東市民センター1F (制作場所: ホール)
- ☆ 駐車場所 : 東市民センター駐車場
- ☆ 昼食 : おにぎりを用意します。
- ☆ 総括責任者 : 小沼、柏木

◎ 門松教室 (坂戸)

- ☆ 活動日時 : **12月25日(日) 8時30分~12時30分**
- ☆ 場所 : 第一住宅坂戸団地自治会集会所
- ☆ 参加目的・意義
昨年引き続き坂戸の NPO 法人一二三富の会主催の門松教室に協力団体として参加します。
- ☆ 主催 : NPO 法人一二三富の会 (夢基金助成事業)
- ☆ 協力団体 : 広域おやこ劇場ひき北いるま、当クラブ
- ☆ 参加者数 (予定) : こども 35 人
- ☆ 当クラブの具体的実施事項・内容
 - 材料運搬
※ 別途日程調整し、開催日前に坂戸に運搬する。
 - 門松制作の補助
- ☆ 集合場所 : 第一住宅坂戸団地自治会集会所
- ☆ 駐車場所 : 坂戸ろう学園駐車場
- ☆ 昼食 : おにぎりを用意します。
- ☆ 総括責任者 : 佐野

ちいき めぐ 地域の恵み!



たけ かどまつ つく 竹でミニ門松を作ろう!



2016年12月23日(金)

9時30分～15時00分

鶴ヶ島市東市民センター

五味ヶ谷市民の森 [第5号市民の森]

9:30 受付開始
 10:00 竹について知ろう
 10:30 ミニ門松を作ろう
 12:00 休憩
 12:50 竹林に行ってみよう
 14:30 みんなの門松を見よう
 15:00 解散



竹について知る

[募集] ※保護者の方も一緒にどうぞ。
 子ども 30名 (小学生・中学生)
 おとな 10名

[参加費] ミニ門松一對につき 500円

[指導者名]

◆NPO 法人つるがしま里山サポートクラブ
 吉井優 佐野英樹 小沼英二
 ◆広域おやこ劇場ひき北いるま
 田中美智子 小久保恵子 吉富菜穂子



材料選び

[お申込み] 12月5日より受付開始

※お電話・メールで、どうぞ。

- ①～⑥の順に、ご連絡ください(先着順)。
 ①ミニ門松参加
 ②参加者全員のお名前(ふりがな)
 [年齢/学年 または 大人]
 ③保護者のお名前 ④作る門松の数
 ⑤ご住所 ⑥お電話番号

[主催・申込み・問合せ先]
 杉下地域支え合い協議会

〒350-2202
 鶴ヶ島市五味ヶ谷 202
 東市民センター内
 ☎ 049-298-6914 (平日午前)
 sugishitasasaeai@zc.wakwak.com

[もちもの] お弁当・水筒・軍手・運動靴
 ミニ門松持ち帰り用の大きな袋



竹を切る

保護者のかた、おとなのかたへ

子どもたちが、生活の中で、自然に触れる機会が減っています。そんな中、竹林では、植物や昆虫、野鳥など、たくさんの自然に触れることができます。また、竹は昔からの知恵で、生活の中で様々な加工して使われてきました。

このプログラムでは、竹に詳しい地域の方々に、門松の作り方を教えてもらいます。地域の方と交流し、門松を作りながら、その伝統や由来などを伺い、新年を迎える準備を体験します。

[協力] 鶴ヶ島市東市民センター
 NPO 法人つるがしま里山サポートクラブ
 広域おやこ劇場ひき北いるま
[後援] 鶴ヶ島市教育委員会

イラスト…小久保恵子 チラシデザイン…木部文子



組み立てる





[会場地図]

東市民センター 五味ヶ谷市民の森

◆東武東上線

鶴ヶ島駅 1200M 徒歩 16分

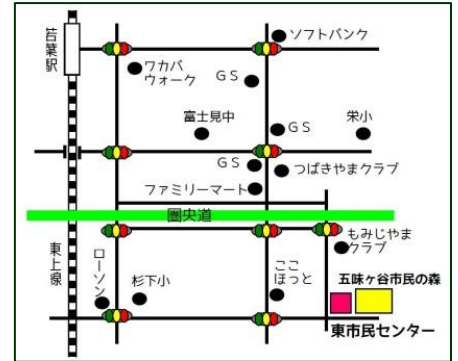
若葉駅 1500M 徒歩 19分

◆つるワゴン

富士見上広谷線 東市民センターバス停



※駐車場は、東市民センターをご利用下さい。



[門松のことを知ろう]

◆門松の意味をおしえて！

門に飾ります。年神様は門松を目印にやってきます。

<松> 年中みずみずしい常緑で、神の宿る木とされています。

<竹> 2～3日で背たけほども伸びるので、生命力を象徴しています。

<梅> 新春に咲き1年の始まりを意味します。おめでたい紅梅と白梅をかざります。

◆いつかざるの？

29日は「二重苦」「苦立て」「苦松(=苦が待つ)」に通じ、31日は葬儀と同じ「一夜かざり」で縁起がわるいことや、年神様をおむかえするのに一夜限りでは失礼になります。

26日～28日または30日にかざりましょう。

[キッズ goo こども歳時記 より]



杉下地域支え合い協議会

2014年2月に杉下小学校校区の民生委員さんや市民の有志の方々が会員となり、結成された地域の方々の支援を目的に活動している市民団体です。

事務局は、東市民センター内に置き、「ふくし委員会」「助け合い委員会」「子ども委員会」「避難所運営委員会」「子どもサロン委員会(放課後子ども教室)」として幅広く地域の支援活動を行っています。

まだまだ会員数が少ないので、ぜひ会員となって一緒に活動してみませんか。

問い合わせは、

049-298-6914 事務局 眞保・内田まで





かどまつ づく みんなで作ろう



2016年12月25日(日)
8時30分～12時30分
第一住宅坂戸団地自治会集会所

8:30 集合 開会式
9:00 竹林へ行ってみよう
9:20 竹について知ろう
10:10 門松の作り方を聞こう
10:25 ミニ門松を作ろう
11:40 ミニ門松を仕上げよう
12:10 みんなの門松を見よう
12:30 閉会 解散



竹について知る

[募集]

子ども 35名 (6才～12才)

※保護者の方も一緒にどうぞ。

[参加費] 1,000円 (門松一つにつき)

[お申込み] ※メール・FAX・お電話でどうぞ。

①～⑥の順に、ご連絡ください(先着順)。

- ①ミニ門松参加
- ②参加者のお名前(ふりがな)
- ③学年/年齢
- ④保護者のお名前
- ⑤ご住所/お電話番号
- ⑥メールアドレス

[もちもの] 運動靴でいらしてください
水筒・軍手・上靴(スリッパ)
ミニ門松(高さ45cm)持ち帰り用の袋

[指導者名]

- ◆NPO 法人つるがしま里山サポートクラブ
吉井優 佐野英樹 小沼英二
- ◆広域おやこ劇場ひき北いるま
田中美智子 小久保恵子 ほか

[主催・申込み・問合せ先]
NPO 法人一二三富の会

Mail adgjmp686@gmail.com

Fax 049-284-7051

Tel 090-1601-7443



材料選び



竹を切る

保護者のかたへ

今日、自然に触れる機会が少なくなってきて、野山の恵みを日常に利用して生活する習慣も減少しています。とくに、竹は昔から様々に加工して使われてきた、「日本人のものづくり」の原点ともいえます。このプログラムでは、まずは市内の竹林に行き、竹がどのように育ち、そしてどのように利用されてきたか、竹に詳しい指導者に学びます。それから、屋内会場にて、門松を作りながら、指導者に素材としての竹の利点と、その由来や伝統を伺い、日本人が新年を迎える伝統の一端を体験します。

[協力] NPO 法人里山サポートクラブ
広域おやこ劇場ひき北いるま
イラスト…小久保恵子 チラシデザイン…木部文子



組み立てる



ミニ門松



[会場地図]

第一住宅坂戸団地自治会集会所は★のマークのところです。
お車で参加される方は、坂戸ろう学園に停めてください。



[門松のことを知ろう]

◆^{かどまつ いみ}門松の意味をおしえて!

^{もん かざ}門に飾ります。^{としかみさま かどまつ めじるし}年神様は門松を目印にやってきます。

<松> ^{まつ ねんじゅう}年中みずみずしい ^{じょうりよく かみ やどるき}常緑で、神の宿る木とされています。

<竹> ^{たけ にち 3}2~3日で背たけほども伸びるので、^{せいめいりょく}生命力を象徴しています。

<梅> ^{うめ しんしゅん さ ねん はじ いみ}新春に咲き1年の始まりを意味します。
おめでたい ^{こうばい はくばい}紅梅と白梅をかざります。

◆いつかざるの?

^{にち にじゅうく くだ くまつ くま}29日は「二重苦」「苦立て」「苦松 (=苦が待つ)」
^{つう にち そうぎ おな いちや えんぎ}に通じ、31日は葬儀と同じ「一夜かざり」で縁起が
^{わる としかみさま いちや かざ}悪いことや、年神様をおむかえするのに一夜限り
^{しつれい}では失礼になります。

26日~28日または30日にかざりましょう。

[キッズgoo こども歳時記 より]

NPO 法人 一二三富の会 (ひふみとみのかい)

♪うさぎ追いし かの山 小鮎釣りし かの川…♪

一二三富の会は、唱歌「ふるさと」に描かれている心の原風景、緑と花と水辺を活かし、人々が笑顔で集うまちづくりを目指しています。

一二三富の会には、3つの部会があります。

- 緑をつくる部会：森や公園の整備
まちの中に緑のオアシスをつくります。
- 緑を考える部会：緑のまちづくりの提言
市民目線のシンクタンクを目指しています。
- ご近所の底力部会
畑で気持ちのいい汗をかき、収穫の喜びを味わいたい方、集まれ！直営マルシェもあるよ！



※随時会員募集中です。お気軽にお問い合わせください。